

自治体の防災対策 そのB・D・A（物資編）

伊藤 秀行¹

¹ (株) P & I ロジスティクス
E-mail: pi0001@h3.dion.ne.jp

内水氾濫を想定し、各市町の役所・役場はどのような準備を行えばよいかを、備蓄物資の観点から検討し作成したマニュアルを紹介する。マニュアルは、事前（before）・発災したら（during）・水が引いたら（after）の3つのステップに分けた。また備蓄すべき物資については4種類に分類した。被災者に配布する物資については、原単位の考え方の導入を試みた。他の3物資については共同保有の考え方を紹介する。その中の、水が引いた後の汚泥処理のための機材の備蓄について、アイデアを紹介するので、広く意見を聞きたいと考えている。また発災した場合のチェックリストの作成も行った。

キーワード：物資，備蓄，自治体